

CONTENTS

- P1…生活環境影響調査の結果から
安心・安全な施設へ向けて
- P2…おとなりの「ふじみ衛生組合新ごみ処理施設」を視察
地域の委員も一緒に委員研修
- P3…師走の吉祥寺北町タウンウォッチング
- P4…武蔵野市の歴史とともに育った藤／活動報告

武蔵野クリーンセンター 運営協議会 だより 54

武蔵野クリーンセンター運営協議会とは
1984年施設建設時に地域住民の安全と権利を守るために設置された
周辺住民3団体が参加するクリーンセンター運営の監視役。

生活環境影響調査の結果から 安心・安全な施設へ向けて

武蔵野市は、新クリーンセンター(仮称)の建設に向けて、
生活環境影響調査を平成23年から1年間に渡って行い、
24年12月に周辺3団体を含む各所で、調査結果の報告説
明会を行いました。

生活環境影響調査とは？

生活環境影響調査は、廃棄物の処理及び清掃に関する法
律に基づいて行われます。

計画段階で、廃棄物処理施設が周辺地域におよぼす影
響をあらかじめ調査し、予測、分析します。その結果を踏
まえ、生活環境に配慮した対策を検討し、建設に反映させ
るもので、周辺住民にとっても重要な調査です。施設設
置の届けを出す際には、この調査書の添付が義務づけられ
ています。

どんな調査をするのか？

●法律で決められた「施設の運転」「ごみの搬出入」「ごみの
保管」に伴う以下の調査を行います。

大気質 騒音 振動 悪臭

●その他、現施設建設の際にも厳しい調査を行ってきたこ
とから、必要と考えられる調査を行っています。また、工
事中の影響についても予測、分析されています。

低周波音 地盤 水循環 日影 景観

廃棄物 温室効果ガス 緑の量 地域社会

※結果のデータなどは、ホームページをご覧ください。
詳しい資料は、クリーンセンターにあります。

安全の確認と対策のポイント

調査の結果、全ての項目について安心・安全な施
設に必要なとされる環境保全目標を満たしています。
さらに、想定される影響には、以下のように対策を
講じ極力影響を抑えます。

- 大気質…全国で最も厳しい排ガス規制を行うため、
環境保全目標を大きく下まわす。適切な運転で管
理を行う。
- 騒音・振動…発生源になる設備はできるだけ屋内
に設置、屋外の機械には防音対策や振動対策。
- 悪臭…新施設はごみピットが地下になるので悪臭
の漏洩が軽減される。焼却炉稼働中はごみピット
内の空気を燃やして臭気成分を分解、排出する。
- 低周波音…発生の恐れがある機械は屋内に設置、
屋外の機械はコンクリートパネルで囲む。
- 地盤・水循環…武蔵野礫層中に地下水位を確認。
工事でも周辺地下水位に影響を与えないよう対策
を講じる。
- 日影…新施設をできるだけ南側にする。
- 景観…建物の高さは現在と同等かそれ以下。煙突
は補強し再利用。周辺の建築物との調整を図る。
- 廃棄物…ごみの減量と全てのごみを再資源化。最
終ごみ処理場にごみを持ち込まない。
- 温室効果ガス…施設建て替えて12%削減、発電
設備をつくり、さらに31%削減する。
- 緑の量…現在と同等の緑の量・質を確保する。
- 地域社会…ごみ収集車は今後も安全運転を行う。

武蔵野市の歴史とともに育った藤

クリーンセンターの中程にある藤棚をご存知で
すか？ 5月にはみごとな花を咲かせます。

昭和24年(1949年)に市営運動場としてサッ
カー場やテニスコートなどが設置された際、休憩
所として藤棚がつけられ、土地の所有者であった
緑町3丁目の平川さんのご両親が藤を植えたそう
です。単純に考えても樹齢約65年になります。
武蔵野市が「市」になったのが昭和22年ですから、
武蔵野市の歴史とともに育った木といえます。以
前は目立ちませんでしたが、今では思わず見と
れる程たくさん花を咲かせるようになりました。

運営協議会のイベント「エコフェスタ」では、藤
棚の下に足湯を設置して、子どもからお年寄りま
で大勢が憩い、にぎわいました。

しかし、新クリーンセンター(仮称)の建設に伴
う工事のために藤棚も整備することになりました。
藤は移植が難しく、処分せざるをえないというこ
とです。この藤の木を惜しむ声も多く、挿し木な
どでDNAを残すことも検討されています。



施設・周辺整備協議会でのタウンウォッチングで。満開の藤の花
に、足をとめて眺める委員たち。(平成22年5月)



運営協議会のイベント「エコフェスタ」では、初夏の強い日ざしの中で、
藤棚の下にごみを燃やした熱を利用して足湯を設置し、大勢の人が楽し
みました。(平成20年5月)

木陰が気持ち
よかったね



編集後記

今問題となっているスモッグ「PM2.5」(微小粒子状物
質)は、10m先が見えない程で、このような場所で長年
生活すれば肺がんや喘息をおこす可能性があると言われ
ています。そんな恐ろしい環境の中国北京市に比べ、武
蔵野市の現クリーンセンターの排ガスは厳しい基準値を
守り安全です。また、検討中の新武蔵野クリーンセンター
(仮称)は、全国で最も厳しい自主規制値を達成する最新
の設備になります。運営協議会では、これからも施設が
安全に運営されているかチェックし、運営協議会だより
で皆様に報告していきます、ご期待下さい。(早川 峻)

編集・発行／武蔵野クリーンセンター運営協議会
〒180-0012 武蔵野市緑町3-1-5 武蔵野クリーンセンター内
電話：0422-54-1221
●武蔵野市ホームページ
<http://www.city.musashino.lg.jp/>

活動報告

平成24年度 運営協議会活動報告

- 平成24年
- 4/24 第186回 運営協議会会議開催
 - 5/28 第187回 運営協議会会議開催
 - 7/6 臨時運営協議会会議開催
 - 8/24 第188回 運営協議会会議開催
 - 9/15 「運営協議会だより」第52号発行
 - 9/23 環境イベント「緑と遊ぼう！ 緑を知ろう！」開催
参加者：36名
 - 10/5 第189回 運営協議会会議開催
 - 10/21 第5回 むさしの環境フェスタ参加
 - 10/28 バス研修開催 参加者：71名
*キッコーマンもの知りしょうゆ館
*東京都水の科学館
 - 12/14 委員研修
*ふじみ衛生組合 新ごみ処理施設見学
 - 12/15 「運営協議会だより」第53号発行
 - 12/17 第190回 運営協議会会議開催
および市長との意見交換会
- 平成25年
- 1/8 臨時運営協議会会議開催
 - 2/13 委員研修 参加者：33名
*山梨県立リニア見学センター
*米倉山太陽光発電所
 - 2/25 第191回 運営協議会会議開催
 - 2/20・22・25 3/1・4・6 環境健康診断実施
*受診者：197名
 - 3/31 「運営協議会だより」第54号発行

おとないの「ふじみ衛生組合新ごみ処理施設」を視察

緑町三丁目町会 越智征夫

昨年12月14日、三鷹市と調布市が共同で運営するふじみ衛生組合が、平成25年4月稼働を目指して建設中の、新ごみ処理施設を視察しました。2月に煙突が立った建設途中を見学し、今回は完成した施設を見学して、新クリーンセンターについて検討中の私たちにはとても参考になりました。

試運転中の忙しい時期に案内をしてくださった、荻原新施設建設準備室長に感謝しております。

●清掃工場らしい建物

外観はシンプルで清掃工場らしく、交通量の多い東八道路に面しており、住宅地が少ない周辺環境には溶け込んでいました。

●建設から運営まで経済的

焼却炉の廃熱を全て発電にまわし、3分の1を施設で利用し、残りを東電に売電することで、年間3億6千万円の収入を見込んでいます。これを施設保全経費に当てるなど、建物の建設費を含め、全体的にローコストに徹しています。その反面、文化的な潤いを感じませんでした。

地域の委員も一緒に委員研修

緑町パークタウン自治会 木村 文

今年度から通常の委員研修が、地域の委員も一緒に環境学習できるように参加が拡大されました。

2月13日(水)、33名で山梨県のリニア見学センターと米倉山太陽光発電所を視察しました。

未来の鉄道 リニアモーターカー

リニア見学センターは、リニアモーターカーの走行実験開始に合わせて開館した県立の施設。現在線路の延伸工事中で走行実験はしていませんでしたが、超電導リニアやリニア中央新幹線の展示を見学しました。リニア中央新幹線は、東京ー大阪間を約1時間、新幹線の約2倍の時速500kmで走ります。2027年に東京ー名古屋間で開業する予定です。はたして私たちが乗ることがあるのでしょうか？！

工場らしいふじみ衛生組合新ごみ処理施設。煙突は、武蔵野クリーンセンターの約2倍の高さ、約4倍の底面積です。



●設備の充実した見学コース

見学コースは、小学校の見学にも対応して通路は広く、大会議室に大型スクリーン、太陽光発電モニター、屋上緑化など、設備は充実しています。しかし、廊下の窓から見える焼却設備はダクト鉄板類のみで、物足りなさも感じました。施設の安全管理のため、工場内は見学者は立ち入り禁止区域となっています。

●施設内に議会場

施設内に議会場が設置されていて、問題が発生したときは迅速な対応策をとることができると感じました。三鷹市と調布市、2つの行政の運営方法の動向を今後の参考にしたいと思えます。

施設の比較

名称	ふじみ衛生組合新ごみ処理施設	新武蔵野クリーンセンター	現武蔵野クリーンセンター
対象地域	調布市(人口約22万人) 三鷹市(人口約18万人)	武蔵野市 (人口約14万人)	武蔵野市 (人口約14万人)
施設内容	焼却ごみ処理施設 不燃・粗大ごみ処理施設 リサイクルセンター	焼却ごみ処理施設 不燃・粗大ごみ処理施設 環境啓発施設	焼却ごみ処理施設 不燃・粗大ごみ処理施設
焼却処理能力	288t/日(144t×2炉)	120t/日(60t×2炉)	195t/日(65t×3炉)
処理形式	ストーカ炉	ストーカ炉	ストーカ炉
煙突の高さ	100m	59m(現煙突を補強し再利用)	59m
排ガス処理	乾式有害ガス除去方式	乾式有害ガス除去方式	湿式有害ガス除去方式
発電能力	9,200kW	約2,500kW(予定)	発電設備なし
稼働開始	平成25年4月	平成29年4月	昭和59年10月



太陽光発電のパネルを背景に、展望台で説明を聞く委員たち

山梨県の再生可能エネルギーへの取り組み

山梨県は全国有数の日射量を活かし、再生可能エネルギーの導入や普及に努めています。その中核をなすのが、米倉山太陽光発電所。一般家庭3,400軒分の年間電力量に相当する1,200万kWhの電力を一年間に生み出し、5,100tの二酸化炭素排出削減を期待されています。PR施設「ゆめソーラー館」を見学後、長い階段を上り展望台へ。アルプスの山々を背景に並ぶ約8万枚のソーラーパネルは壮観でした。館内の電力も自前の再生可能エネルギーや地熱利用をするなど、エネルギーを自給自足してCO2ゼロ運営を行う山梨県の取り組みには感心しました。

施設・周辺整備協議会の活動から

師走の吉祥寺北町タウンウォッチング

施設・周辺整備協議会(以下略して周辺協議会という)では、クリーンセンターの建て替えだけでなく、周辺のまちづくりも含めて検討しています。平成22年5月に施設の西側、緑町方面に引き続き、昨年12月23日、東側の吉祥寺北町方面を総勢22名で歩きました。年末の北風が冷たい日でしたが、みんなで見て歩くことで、地域の実情や課題を一緒に把握することができ、今後の参考になりました。

タウンウォッチングの主な感想

- 緑町コミセン**
 - ▶高齢者の利用も多い。エレベーターが必要。
 - ▶テニスコート方面に避難路がない。調理室の避難路も一方通行で危険。
 - ▶出入り口に掲示板が多すぎる。
- 緑町ふれあい広場周辺**
 - ▶遊具のある所は子どもに人気。
 - ▶イチョウ並木は落ち葉の処理が大変、他の木にできないか。
 - ▶テニスコートの休憩所はあまり利用されていない。
- 千川上水周辺**
 - 道幅が狭いので車の通行が少なく遊歩道として利用されている。現在広く整備中だが、車道は不安。歩行者専用道が望ましいのだが。
 - 千川上水沿いの樹木に付いている樹名札は、けやきコミセンの手作り。
- 吉祥寺北町の農地**
 - 数少ない市内の貴重な農地。新鮮な野菜も買えます。

道幅が狭いね

ヒマヤスギやアカマツが立派。保存したいね。

デニーズも建て替わり、新しい住宅もできて、雰囲気が変わった

道幅が狭く、自転車を通るときには、よけなければならない。

クリーンセンターの柵が壊れている所があり危険。

テニスコートから歩道の境界線まで、スペースがある。

道幅が狭い。自転車の往來が危険。

つくりがおしゃれ

けやきコミセン

緑町に比べクリーンセンターの煙突が小さく見える。知らない人も多いかもしれない。

成蹊学園の高い塀が続く。生垣などにリニューアルできないだろうか。

浄水場の公園はきれいに整備された。保存された大木の存在感が大きく、公園のシンボルとなっている。

扶桑通りは、交通量が多いにも関わらず隅切りも整備されておらず事故も多い。

市民以外の利用者が多みたい

小道ガーデンは、けやきコミセンが手入れしている。いろいろな植物がいつばいで楽しそう。

市立大野田小学校

武蔵野市役所

武蔵野市市民公園

武蔵野市陸上競技場

武蔵野市総合体育館

市立吉野小学校

市立北野田小学校

武蔵野市浄水場

武蔵野市障害者総合センター

武蔵野市水道部

武蔵野年金事務所

武蔵野第二幼稚園

武蔵野中央第一幼稚園

武蔵野公園

市立大野田小学校

武蔵野市市民公園

武蔵野市陸上競技場

武蔵野市総合体育館

市立吉野小学校

市立北野田小学校

武蔵野市浄水場

武蔵野市障害者総合センター

武蔵野市水道部

武蔵野年金事務所

武蔵野第二幼稚園

武蔵野中央第一幼稚園

武蔵野公園

市立大野田小学校

武蔵野市市民公園

武蔵野市陸上競技場

武蔵野市総合体育館

市立吉野小学校

市立北野田小学校

武蔵野市浄水場

武蔵野市障害者総合センター

武蔵野市水道部

武蔵野年金事務所

武蔵野第二幼稚園

武蔵野中央第一幼稚園

武蔵野公園

その後の論議の中では、エリア全体として、自転車の通行も多く歩道の幅が狭いので、自転車専用道の整備などで、自転車が利用しやすく安心して歩けるまちづくりができないかという意見が多く出されました。また、緑が多く落ち着いた住宅地で、公的施設や魅力ある公園もあり、子育て世代・高齢者にも住みよい地域なので、新クリーンセンター周辺もさらにより環境になるよう望まれています。